

2018年5月21日 全7頁

Indicators Update

2018年4月貿易統計

輸出数量は2ヶ月連続で増加、
EU向け船舶と世界的な自動車の増加が牽引

経済調査部
研究員 廣野 洋太
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2018年4月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+7.8%（市場コンセンサス：同+8.7%）と前月（同+2.1%）からプラス幅が拡大、輸入金額は同+5.9%と前月（同▲0.6%）からプラス転換した。貿易収支は6,260億円と2ヶ月連続の黒字となった。
- 輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比+3.7%と2ヶ月連続で増加した。地域別に見ると、EU向け（同+18.4%）、米国向け（同+5.5%）、アジア向け（同+0.8%）で幅広く増加した。商品別に見ると、EU向けでは船舶の大幅な増加があった他、自動車も全体の押し上げに寄与した。米国向け、アジア向けでも自動車が大きく増加しており、全体を押し上げている。
- 先行きの輸出数量について、増加基調は維持するがその増勢は鈍化するとみている。2017年度の輸出は、米国を中心とした在庫循環上の回復や共産党大会を控えた中国経済の加速に支えられてきたが、今後はこれらのプラス要因が剥落するとみている。ただし、海外経済が大きく腰折れする可能性は低く、米国の減税効果という新たなプラス要因が顕在化することで増加基調は維持されるとみている。

図表1：貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2017年					2018年				
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
輸出金額	18.1	14.1	14.0	16.2	9.4	12.3	1.8	2.1	7.8	
コンセンサス									8.7	
DIR予想									6.3	
輸入金額	15.5	12.3	19.0	17.3	15.0	7.8	16.6	▲0.6	5.9	
輸出数量	10.4	4.8	3.8	5.5	4.5	9.3	▲2.1	1.8	4.6	
価格	7.0	8.9	9.8	10.1	4.6	2.7	4.1	0.3	3.1	
輸入数量	2.4	▲0.2	3.2	2.6	5.9	2.6	11.7	▲4.9	1.4	
価格	12.8	12.5	15.3	14.3	8.6	5.0	4.4	4.5	4.4	
貿易収支	968	6,538	2,786	1,052	3,562	▲9,483	▲1	7,970	6,260	
税関長公示レート	110.77	109.48	112.40	113.54	112.48	112.47	109.26	106.56	106.31	

（注1）貿易収支は億円。税関長公示レートは円/ドルレート。

（注2）コンセンサスはBloomberg。

（出所）財務省、Bloombergより大和総研作成

輸出金額は数量の増加、価格の上昇の両方によって前年比+7.8%

2018年4月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+7.8%（市場コンセンサス：同+8.7%）と前月（同+2.1%）からプラス幅が拡大、輸入金額は同+5.9%と前月（同▲0.6%）からプラス転換した。貿易収支は6,260億円と2ヶ月連続の黒字となった。

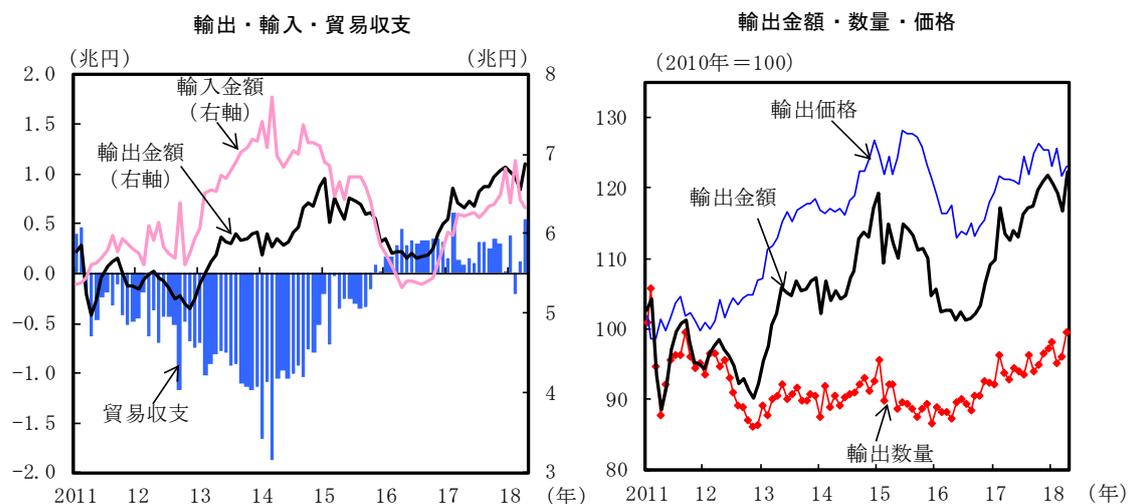
輸出金額を数量要因と価格要因に分解すると、数量要因は前年比+4.6%と前月（同+1.8%）からプラス幅が拡大した。価格要因についても同+3.1%とプラス幅が前月（同+0.3%）から拡大している。

輸入金額は、数量要因が前年比+1.4%と前月（同▲4.9%）から前年比プラスに転換した。価格要因については同+4.4%と前月（同+4.5%）からプラス幅が縮小している。

輸入数量を商品別に見ると、石炭や原動機の増加の影響が大きかったようだ。なお、4月の税関長公示レートは106.31円/ドルと、前年比で見ると4.2%の円高水準であった。

季節調整値で見ると、輸出金額は前月比+4.6%、輸入金額は同▲1.2%となった結果、貿易収支は5,500億円の黒字となり、前月（1,700億円の黒字）から黒字幅が拡大した。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出数量は2ヶ月連続で増加、EU向け船舶と世界的な自動車の増加が牽引

輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比+3.7%と2ヶ月連続で増加した。地域別に見ると、EU向け（同+18.4%）、米国向け（同+5.5%）、アジア向け（同+0.8%）で幅広く増加した。

商品別に見ると、EU向けでは船舶の大幅な増加があった他、自動車も全体の押し上げに寄与した。米国向けでは、自動車が大きく増加した他、その部分品の増加も大きかった。アジア向けでは自動車と半導体電子部品のうちICの増加が全体を押し上げている。

4月は、世界的に自動車の輸出増が大きかった。自動車の輸出数量は2017年を通して緩やかな増加基調にあったが、2018年に入りその勢いが増している。ただし、各国、地域の販売統計を見ても大幅な増加が見られているわけではなく、今後の動向には注意したい。

また輸出数量全体としては、2018年に入り弱含んでいたものの、足下では急上昇を見せている。ただし、4月の急上昇の要因の一つとして船舶による一時的な増加があることから、基調としては緩やかな増加にとどまるものとみられる。

原油価格の上昇が輸入金額を押し上げ

輸入に関しては原油価格の上昇に注意したい。原油価格の上昇は、2017年半ばにいったん一服していたが、その後再び上昇傾向となっている。輸入統計から算出した原油及び粗油の単価についても上昇しており、2017年には46.6円/リットルであったが、2018年1月～4月では54.2円/リットルとなっている。

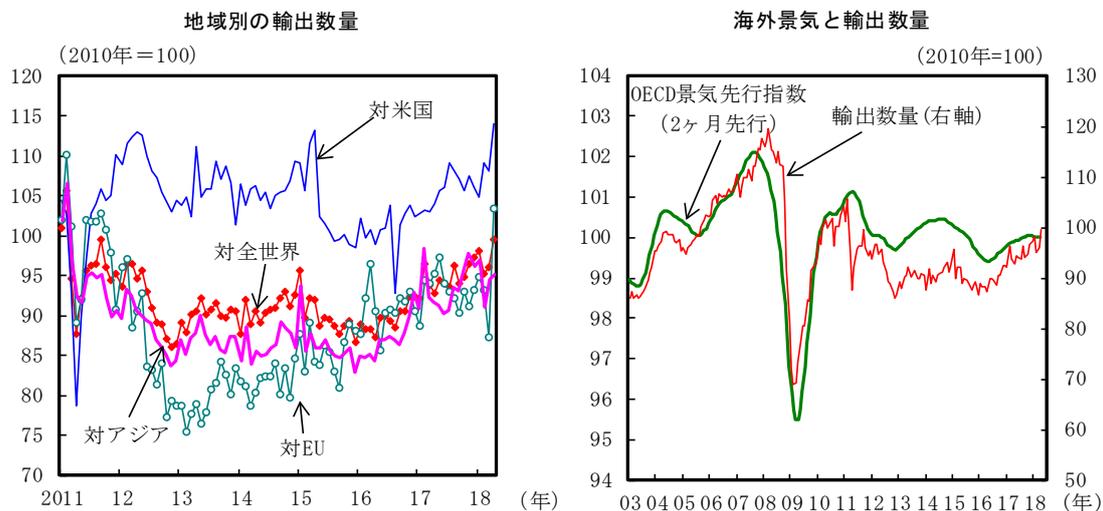
仮に、この価格水準が2018年を通して続き、数量が2017年と変わらない場合、2017年に8.7兆円だった原油及び粗油の輸入金額は、2018年には10.1兆円と、1.4兆円（16.3%）程度底上げされる。これは、輸入金額全体（75.4兆円）では1.9%押し上げられる計算だ。今後も原油価格の上昇が継続した場合はこれ以上の輸入金額押し上げ効果が予想され、その動向には注意が必要である。

輸出数量は増加基調を維持するものの、増勢は鈍化する見通し

先行きの輸出数量について、増加基調は維持するがその増勢は鈍化するとみている。2017年度の輸出は、米国を中心とした在庫循環上の回復や共産党大会を控えた中国経済の加速に支えられてきたが、今後はこれらのプラス要因が剥落するとみている。ただし、海外経済が大きく腰折れする可能性は低く、米国の減税効果という新たなプラス要因が顕在化することで増加基調は維持されるとみている。

注意点としては、米国の保護主義の動向である。現在、米中間の通商摩擦は、収束に向かいつつあるが、自動車への関税を20%に引き上げることにについてトランプ大統領が言及するなど、直接的に日本にかかわるリスクも出始めている。日本の対米自動車輸出金額は4.6兆円（2017年）と対米輸出の30.2%、全体の輸出でも5.8%を占める重要な品目である。当面、米国は中国との通商交渉に力を割くとみられるが、その後の動向には注意が必要である。

図表3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



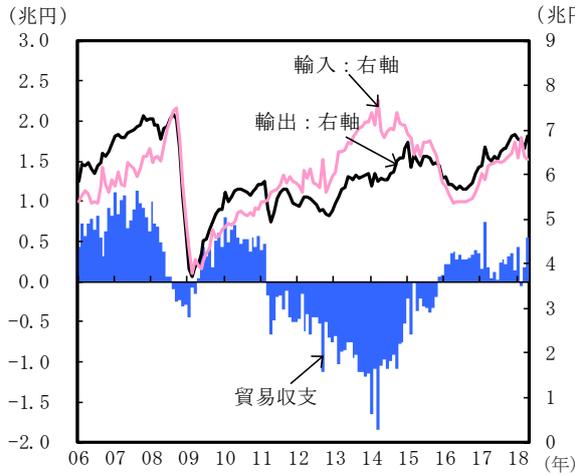
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

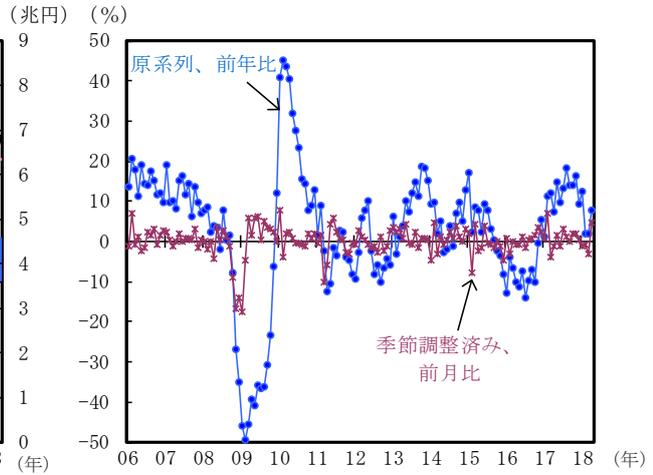
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

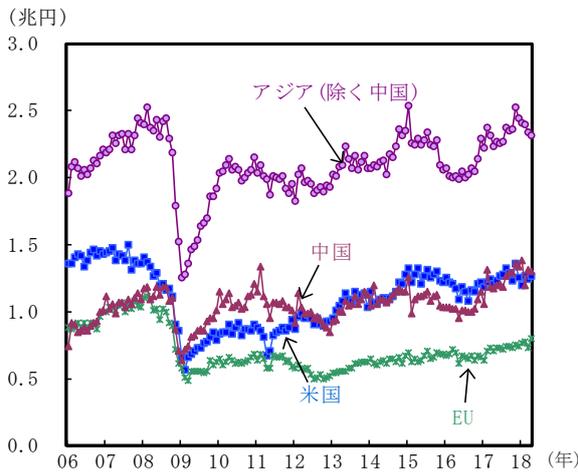


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

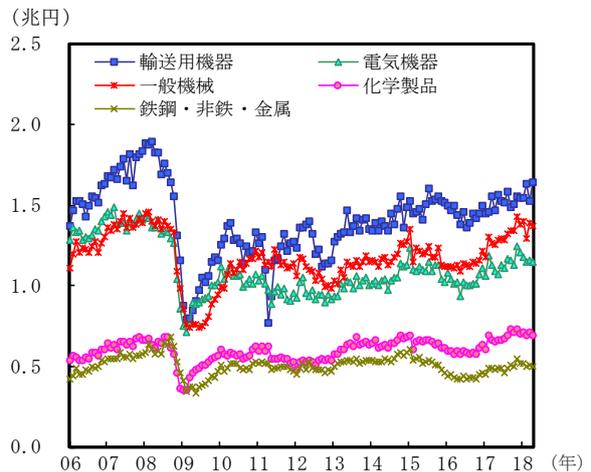


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

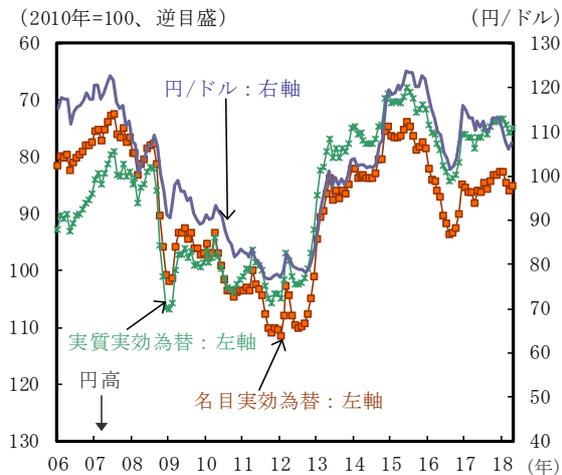


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

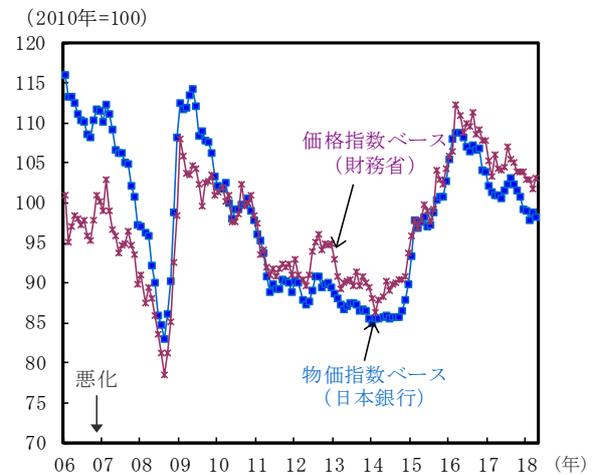


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	16.2	9.4	12.3	1.8	2.1	7.8	100.0	7.8
食料品	15.2	12.4	38.4	▲6.2	8.4	25.8	0.9	0.2
原料品	25.1	9.2	2.1	▲3.0	▲5.8	4.2	1.4	0.1
鉱物性燃料	50.7	33.4	▲3.0	12.0	▲3.4	57.2	1.4	0.6
化学製品	19.9	11.1	17.2	▲0.1	8.2	5.0	10.7	0.5
原料別製品	19.7	12.0	14.3	0.5	4.6	4.1	10.8	0.5
鉄鋼	27.9	16.7	10.0	0.6	▲0.3	1.1	3.8	0.0
非鉄金属	19.2	13.6	27.4	5.1	11.6	10.4	1.8	0.2
金属製品	15.3	8.1	14.2	1.1	9.3	8.8	1.6	0.1
一般機械	22.9	13.9	18.4	▲0.6	10.2	8.7	20.6	1.8
電気機器	16.2	9.0	11.6	▲3.1	3.2	4.8	17.0	0.8
半導体等電子部品	14.2	7.0	5.9	▲4.4	4.3	4.3	5.0	0.2
I C	15.6	9.4	7.1	▲5.2	5.1	7.9	3.5	0.3
映像記録・再生機器	1.5	▲18.8	▲7.0	▲17.7	▲16.2	▲13.1	0.5	▲0.1
音響・映像機器の部分品	0.4	▲27.3	▲5.4	▲29.9	▲18.1	▲24.2	0.3	▲0.1
電気回路等の機器	17.6	10.6	17.9	▲4.0	0.2	▲1.1	2.5	▲0.0
輸送用機器	7.1	4.0	6.2	11.4	▲1.7	11.8	23.9	2.7
自動車	7.7	5.6	6.7	15.7	5.4	15.3	15.7	2.2
自動車の部分品	13.0	▲0.3	6.9	▲1.0	0.4	0.3	5.0	0.0
その他	14.9	6.4	12.3	▲1.9	▲9.3	4.5	13.2	0.6
科学光学機器	19.4	6.2	4.2	▲7.7	▲2.3	▲6.5	2.7	▲0.2

米国向け輸出金額 内訳								
	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	13.0	3.1	1.2	4.3	0.2	4.3	100.0	4.3
食料品	22.2	12.1	3.2	▲1.3	10.4	1.8	0.6	0.0
原料品	10.1	8.9	16.4	27.2	128.4	▲31.7	0.4	▲0.2
鉱物性燃料	▲28.0	158.2	130.6	137.0	16.8	124.7	0.5	0.3
化学製品	29.8	▲4.0	9.4	2.4	14.7	4.8	5.8	0.3
原料別製品	16.3	13.5	12.3	▲2.1	▲5.9	▲0.4	6.2	▲0.0
鉄鋼	17.5	34.5	38.5	▲16.4	▲13.7	13.7	1.4	0.2
非鉄金属	45.8	45.3	15.8	25.6	7.8	▲4.4	0.6	▲0.0
金属製品	11.2	▲2.7	▲3.9	▲3.7	▲9.5	▲9.5	1.5	▲0.2
一般機械	23.1	9.2	2.4	1.2	0.5	2.4	22.8	0.6
電気機器	8.8	▲1.0	▲2.0	▲2.7	▲4.3	0.8	13.7	0.1
半導体等電子部品	15.5	5.6	▲7.7	▲6.7	▲9.9	▲3.3	1.6	▲0.1
I C	▲6.9	▲1.6	▲16.7	▲9.7	▲15.6	▲11.0	0.7	▲0.1
映像記録・再生機器	12.8	▲20.0	▲26.9	▲12.4	▲26.8	1.1	0.7	0.0
音響・映像機器の部分品	▲12.7	▲18.7	▲10.0	▲11.9	▲61.2	▲18.2	0.2	▲0.1
電気回路等の機器	2.2	▲2.3	3.6	▲7.9	▲9.9	▲10.5	1.4	▲0.2
輸送用機器	5.9	▲1.7	▲3.6	6.9	0.3	5.3	39.4	2.1
自動車	3.1	▲2.7	▲3.9	12.3	3.2	10.0	30.2	2.9
自動車の部分品	16.3	▲6.0	▲0.3	▲7.9	▲2.6	▲2.7	6.4	▲0.2
その他	23.8	12.1	6.4	12.0	▲4.1	11.9	10.6	1.2
科学光学機器	22.7	14.4	16.8	7.5	2.4	4.5	2.3	0.1

EU向け輸出金額 内訳								
	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	13.3	11.4	20.3	11.5	0.3	14.1	100.0	14.1
食料品	30.8	1.0	17.7	▲9.9	▲1.5	30.9	0.4	0.1
原料品	4.4	27.3	31.8	9.4	14.9	21.6	1.0	0.2
鉱物性燃料	▲18.6	26.2	▲27.9	293.4	▲60.5	146.8	0.6	0.4
化学製品	32.1	16.1	15.9	15.8	17.7	20.5	9.4	1.8
原料別製品	24.5	18.7	14.4	23.4	12.9	14.5	6.2	0.9
鉄鋼	52.2	55.8	▲4.9	21.3	13.6	11.6	0.7	0.1
非鉄金属	83.6	68.4	48.2	82.3	24.9	26.4	0.9	0.2
金属製品	22.3	9.0	11.4	19.4	10.1	14.5	1.3	0.2
一般機械	21.7	13.1	18.0	2.6	10.2	3.3	22.6	0.8
電気機器	7.4	15.1	9.4	14.0	11.8	10.0	17.0	1.8
半導体等電子部品	12.5	12.5	8.8	4.1	0.1	1.6	2.1	0.0
I C	13.1	5.3	6.4	1.6	▲7.7	▲6.0	1.1	▲0.1
映像記録・再生機器	8.3	▲22.8	▲8.7	▲9.1	▲8.6	▲14.6	0.6	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲57.0	▲10.7	28.8	17.5	7.3	22.8	0.2	0.0
電気回路等の機器	17.2	25.0	22.1	21.1	15.0	7.4	1.7	0.1
輸送用機器	2.2	▲3.5	22.3	31.5	▲8.4	23.0	28.4	6.0
自動車	6.5	▲4.8	19.1	39.3	▲8.7	24.1	15.4	3.4
自動車の部分品	26.8	▲2.5	10.7	9.8	10.7	3.5	5.4	0.2
その他	15.7	30.0	41.7	▲13.9	▲23.2	13.9	14.4	2.0
科学光学機器	16.2	28.5	22.3	9.4	12.7	4.8	2.8	0.1

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	20.4	10.0	16.1	▲3.2	4.5	6.0	100.0	6.0
食料品	11.7	8.9	50.2	▲8.7	9.1	31.5	1.3	0.3
原料品	28.4	7.1	▲1.1	▲5.3	▲16.0	5.7	2.2	0.1
鉱物性燃料	76.4	30.6	▲14.1	▲0.6	▲2.0	44.0	1.5	0.5
化学製品	17.8	13.0	18.8	▲3.0	6.1	4.4	14.9	0.7
原料別製品	22.8	13.7	17.2	▲1.8	8.1	6.6	14.1	0.9
鉄鋼	34.9	18.0	9.4	▲1.3	4.3	3.8	5.5	0.2
非鉄金属	17.5	10.9	29.2	0.5	12.8	11.3	2.9	0.3
金属製品	15.3	15.7	23.4	0.8	16.2	14.4	1.8	0.2
一般機械	27.1	15.8	30.0	▲4.1	13.9	12.8	21.3	2.6
電気機器	20.5	11.5	15.0	▲6.8	3.7	4.3	21.3	0.9
半導体等電子部品	14.1	6.8	6.9	▲4.8	5.9	5.2	8.2	0.4
I C	16.9	10.3	8.5	▲5.2	7.2	9.7	6.0	0.6
映像記録・再生機器	▲3.9	▲16.7	2.0	▲26.4	▲16.2	▲17.2	0.4	▲0.1
音響・映像機器の部分品	27.5	▲28.0	▲2.3	▲40.1	▲6.8	▲31.7	0.4	▲0.2
電気回路等の機器	20.2	12.5	21.6	▲6.7	0.4	▲0.5	3.5	▲0.0
輸送用機器	15.0	▲1.2	11.4	5.6	▲2.6	0.6	9.2	0.1
自動車	27.8	11.3	27.6	14.3	9.2	9.5	4.4	0.4
自動車の部分品	5.3	2.4	11.9	▲2.2	1.3	1.5	4.0	0.1
その他	12.2	0.3	6.7	▲3.0	▲4.0	▲0.5	14.2	▲0.1
科学光学機器	20.9	2.4	▲1.3	▲13.5	▲4.3	▲11.6	3.4	▲0.5

中国向け輸出金額 内訳								
	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	25.1	15.9	30.8	▲9.7	10.8	10.9	100.0	10.9
食料品	2.7	▲8.7	83.2	▲30.7	1.7	79.7	0.9	0.4
原料品	20.2	▲7.2	▲23.7	▲24.9	▲34.2	▲7.3	2.5	▲0.2
鉱物性燃料	51.1	▲22.9	▲38.0	5.1	20.8	▲22.3	0.7	▲0.2
化学製品	26.3	15.1	35.5	▲8.6	11.6	8.9	15.6	1.4
原料別製品	19.5	14.6	35.4	▲9.7	9.3	9.1	11.6	1.1
鉄鋼	22.8	20.0	20.8	▲7.9	▲6.5	▲2.9	3.5	▲0.1
非鉄金属	18.9	15.5	57.5	▲0.9	35.2	41.3	2.8	0.9
金属製品	22.3	21.0	34.9	▲8.4	14.4	12.7	1.8	0.2
一般機械	40.1	36.4	62.7	▲9.5	32.0	36.7	26.4	7.9
電気機器	26.2	17.7	27.4	▲11.0	6.6	5.2	20.8	1.1
半導体等電子部品	16.5	21.9	11.6	▲3.3	12.0	11.0	6.8	0.7
I C	18.1	30.8	11.7	1.4	17.3	17.6	5.0	0.8
映像記録・再生機器	6.1	▲4.3	14.0	▲15.3	▲5.9	▲10.8	0.7	▲0.1
音響・映像機器の部分品	33.6	▲31.4	▲8.0	▲53.1	▲9.3	▲47.4	0.4	▲0.4
電気回路等の機器	34.7	22.8	57.1	▲12.9	▲3.1	0.2	3.7	0.0
輸送用機器	6.0	4.8	25.4	4.8	7.1	1.4	9.2	0.1
自動車	8.9	17.2	45.7	26.5	16.4	9.7	3.6	0.4
自動車の部分品	4.1	▲3.6	11.8	▲6.7	0.6	▲3.8	5.3	▲0.2
その他	21.5	3.1	7.7	▲15.1	▲3.1	▲5.1	12.4	▲0.7
科学光学機器	17.9	▲0.5	▲3.6	▲18.8	▲3.8	▲14.8	4.8	▲0.9

(出所) 財務省統計より大和総研作成